

(今月の行事予定)

日	曜	法 座 行 事	各 地 方 行 事	時 刻	場 所
11	水	恩師月御命日(11 番読誦)		午後 7 時 30 分～	本部講堂
13	金	富井支部長月御命日(13 番読誦)		午後 7 時 30 分～	本部講堂
15	日	御本部法座日(青経巻読誦) 〈経巻導師 藤本 実〉	打ち合わせ会	午前 9 時～	本部講堂
22	日	恩師奥様経巻供養(22 番・23 番)		午前 8 時 30 分～	本部講堂

●恩師御法話 S44.01.25

法華経は尊いが懺悔ほど尊いものはないと思う。自分の犯した罪は、自分が懺悔しなければ、人が懺悔してくれますか。いかに法華経を行っても懺悔がなければ、法華経に価値はない。地獄を知らぬ仏は御一体もない。まず地獄の底をなめて、先に修行をしてもらいたい。先祖供養せずに一代を終わるなら、犬猫と変わらない。皆さん真剣に修行してください。体裁の修行はしない。法華経は尊いが懺悔なくしてなにもない。真の懺悔であれば神仏も受け取って下さるだろう。もっと懺悔しよう。皆さん、どうか真の懺悔をして頂きたい。

●お知らせ

①恩師奥様の御供養は、2 月 22 日(日)本部講堂にて午前 8 時 30 分からのお手配を賜ります。

当日、夜の口座はありませんのでご注意ください。

なお、2 月 22 日(日)当日は姫路城マラソン(9 時スタート)があるため、ご参集の際には、交通状況に注意して下さい。

②今後の予定：伊勢神宮参拝 3 月 8 日(日)午前 6 時出発

一人でも多くの参拝参加をお願い致します。(2 月末〆切)

※奉仕作業は都度を実施していますが、重要な作業がある場合には、改めてご連絡致します。

個々におきましては、無理のない対応にてお願い致します。



編集後記

2 月 3 日が節分、2 月 4 日が立春です。奈良時代に中国から日本へ伝わった行事が、江戸時代ごろに立春の前の日に季節の変わり目に邪気(鬼)を払う、豆まきと言う形になりました。豆には穀類の霊力が宿るとされ、炒った豆を撒くことで(邪の目を射る)一年の無病息災を祈願します。豆まきに使われる大豆は、元々日本人の生活には欠かせない食材ですが、体に溜まった余計な水分を外に出してくれ、お腹の冷えや便秘の改善、イソフラボンが老化予防にも役立つ食材です。日頃の生活にも上手に取り入れ、健康を保ちたいものです。立春を過ぎると少しずつ春の兆しが見えてきます。七十二侯では 2 月 14 日は「魚上氷 うおこおりをいずる」水がぬるみ割れた氷の間から魚が飛び跳ねる頃、2 月 19 日は二十四節気で「雨水」、七十二侯で「土脉潤起 つちのしょううるおいおこる」日とされています。言葉の端々に春の訪れを感じる事ができますね。この時期はできるだけ温かいものを食べる様にして体を温め、しっかり休息をしておきましょう。

まだまだ寒いですが、この一ヶ月も、神仏、先祖と共に精進と変えさせ行く日暮しを送り行きましょう。

今後も様々な情報を発信していきます。次号は 3 月 1 日発行予定です。